

1. 基本情報

- (1) 国名：ベトナム社会主義共和国（以下、「ベトナム」という。）
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：ベトナム全土
- (3) 案件名：水上保安能力強化計画（The Project for Strengthening Water Security and Safety Ability for Traffic Police Force）
- (4) 計画の要約：本計画は、水上保安を担う水上警察に対し、警備艇を供与することにより、活動水域での水上事故、水難救助及び水上法執行等の保安活動を適切に実施するための体制強化を図り、もってベトナムの水上の安全確保を通じた司法行政機能の強化に寄与するもの。

2. 計画の背景と必要性

- (1) 本計画を実施する外交的意義

ASEAN 諸国のバランスのとれた経済発展と東アジア域内の平和と安定の確保は、我が国にとって重要である。ベトナムはメコン地域の経済開発において重要な役割を果たす東西回廊や南部回廊の一端も担っており、同地域の発展の牽引役として重要性が高まっており、また、同国は勤勉な国民性、豊富な労働力及び資源・エネルギーを背景に多くの日系企業が進出しており、我が国にとって重要な経済活動の重要なパートナーである。また、同国はシーレーン沿岸国であり、「自由で開かれたインド太平洋」を実現する上でも要となる重要なパートナーである。

実施機関となる水上警察の所掌水域は内水全域であり、中国と接する北部トンキン湾の海上境界線付近のバクロンビ島（大陸海岸から約 110km）やベトナム南東海域のホンハイ島（大陸海岸から約 140km）を含む広域にわたり、近年犯罪リスクが高い。同水域での水上保安能力の向上は南シナ海の水上安全保障に寄与するものであり、「自由で開かれたインド太平洋構想」の法の支配、航行の自由、平和と安定の確保に資する。

- (2) 当該国における水上保安セクターの現状・課題及び本計画の位置付け

同国の公安省交通警察局水上警察（Ministry of Public Security Traffic Police Department Water Police（以下、「水上警察」という。）は、内水における①パトロール活動や行政違反の摘発、②交通事故の捜査と処理、③救難救助活動、④社会秩序維持に関する犯罪の予防及び取締りを所掌している。水上警察が所掌する水域は、内陸水路と呼ばれる河川や農業用水路のほか、離島航路や船舶が寄港する港を含むすべての内水であり、中国と接する北部トンキン湾の海上境界線付近のバクロンビ島（大陸海岸から約 110km）やベトナム南東海域のホンハイ島（大陸海岸から約 140 km）も含まれる。特に国境に近い海域は、多数の船舶が活動し、近年、密輸事犯、自然資源の掘削、窃盗等の悪質な海上犯罪が検挙されるなど、犯罪のリスクが極めて高く、犯罪に使われる船舶のサイズも大型化傾向にある。

一方で、水上警察は約 100 隻の船舶を保有しているものの、エンジン出力は 600

～1300馬力、大きさは10m～24mに過ぎず、活動範囲は河川や陸地近くの海域に限られ、最大で20海里（約36km）の沖合までしか進出できない。そのため、水上警察の所掌水域全体をカバーできず、沖合での交通安全確保や犯罪取締りが十分に行えていない。2016年7月の首相指示には、水上警察所掌水域の治安秩序維持活動や犯罪取締り強化が示されており、水上警察の活動水域で40m級の警備艇を整備し、同水域における水上保安能力の向上は優先度の高い事業と位置づけられる。

3. 計画概要

* 協力準備調査の結果変更されることがあります。

(1) 計画概要

① 計画内容

ア) 施設、機材等の内容：【機材】警備艇（全長約40m）1隻

イ) コンサルティング・サービス/ソフトコンポーネントの内容：基本設計、入札補助、調達監理等

② 期待される開発効果：現状20海里に留まる哨戒業務実施範囲が75海里まで広がることにより、内水域の監視活動が増強され、水上安全の向上及び漁業・海運業の促進が期待される。

③ 計画実施機関／実施体制：公安省交通警察局水上警察（Ministry of Public Security Traffic Police Department Water Police）

④ 他機関との連携・役割分担：特になし。

⑤ 運営／維持管理体制：公安省交通警察局が運営維持・管理の責任機関となる。警備艇の維持管理に係る予算は必要に応じ交通警察局に対して公安省より配賦されており、財務面での問題は無い。また、交通警察局は警備艇の運営／維持管理に関する基本的な経験・実績を有している。詳細は協力準備調査にて確認する。

(2) その他特記事項

● 環境社会配慮カテゴリ分類：C

● ジェンダー分類：GI（ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件）

● ベトナムの所得水準は相対的に高いことから、「所得水準が相対的に高い国に対する無償資金協力の効果的な活用について」に基づき、無償資金協力の供与の適否について精査が必要である。本計画は、国際的にも重要な南シナ海の安全向上に寄与するものであり、広域性を有する。また、我が国の対外政策である「国家安全保障戦略」においても、海洋安全保障の確保としてシーレーン沿岸国等の海上保安能力の向上を支援することや、アジア太平洋地域の友好諸国と地域の安定確保に向けて協力する旨記載されている。さらに、「自由で開かれたインド太平洋」の法の支配、航行の自由、平和と安定の確保に資する。「広域性」、「外交的観点」、「重要政策との関係」を満たすものであり、緊急性の高い案件として無償資金協力の供与が適当と判断できる。

4. 過去の類似案件の教訓と本計画への適用

ジブチ国「タジュラ湾海上輸送力増強計画」（評価年度2019年）の事後評価等では、準備調査段階でジブチ側の維持管理予算確保の確認をしたものの、運航開始後4年を経過した時点で当初調達した消耗予備品が尽き、予算不足により一時的にスペアパー

ツを購入できなくなり整備作業に支障をきたしたことなどが指摘されている。本計画では、これら教訓を生かし、協力準備調査時に船舶の維持管理に係る必要予算の確保に加え、将来にわたり公安省から同予算が承認・配賦されること、調達する船舶の運用・維持管理に必要な人員を確保すること、また、可能な限り現地調達の容易性に配慮することなどを確認し、先方による適切な維持管理及びスペアパーツ等の調達計画策定を支援することが必要である。

以 上

[別添資料] 地図

水上保安能力強化計画 地図



出典：Google Map